

# 杉谷ひろば

杉谷さんとともにまちを創る会  
2013年 2月 4日発行  
向日市寺戸町辰巳4-1-101号  
杉谷ひろば(連絡先は頁下)

No.24

市民参加でまちを変えよう！ ホームページ：<http://sugi.pupu.jp/>

## アベノミクスで、市民生活は危機！



杉谷伸夫・58才  
向日市議会議員・市民クラブ  
上植野町イトーピア在住

安倍首相は、日銀がお札を刷れば物価が上がり、景気が上向くと言い、物価上昇目標2%を掲げています。経済界は歓迎し、マスコミも「アベノミクス」と持ち上げていますが、とんでもない。

庶民の収入は減る一方です。経団連は、賃上げどころか定期昇給も無くすつもりです。更に安倍政権は、生活保護基準も切り下げる予定です。社会保障と賃金を減らし、一方で多額の借金で公共事業関連企業に金をばらまく政策は、市民生活と国の財政に深刻な問題を引き起こすでしょう。多額の公共事業で一時的にでも経済成長率を上げておきたいのは、参院選対策と、消費増税を実施するための条件だからです。来年、消費税が8%になれば物価上昇2%と合わせて、庶民には5%もの負担増と大変な事態になります。

日本が不況から抜け出せないのは、大多数の庶民にお金が行っていかないからです。一部の金持ちのためにお札を増刷するのではなく、最低賃金の引上げ、安定雇用と社会保障の拡大、消費増税の中止で、庶民の生活を直接支援することが必要です。(2月3日杉谷)

### 市民の皆さんの声

市民参加でまちをつくる会他より

#### ●いじめ問題について

学校だけの問題とちがう。そもそも大人社会がいじめ社会です。会社でも、いじめて自分から辞めるように仕向けている。いわゆるパワハラです。それでうつになった友人もいます。

#### ●新向日市環境基本計画のパンフレットについて

きれいなパンフが配布された。始まりの2行から文章がごちゃごちゃして頭に入らない。市民にわかりやすい書き出しにしてください。

#### ●議会だよりに対して

中学生の議場風景に好感をもちました。市民と考え親しみのもてる議会だよりを期待します。各議員の賛否が載っていない。これが肝心です。

3月議会は2/26開会。杉谷議員の質問は3/7見込み

### 杉谷ひろばの催し案内

場所：杉谷ひろば(向陽幼稚園斜め向かい)

■2月9日(土) 10~12時

市民参加でまちをつくる会

『向日市北部のまちづくりについて』

報告の後、自由に質疑意見交換。

■2月13日(水) 10~12時

ビデオを観る会「パークレー・市民がつくるまち」

※市民参加のまちづくりの原点を伝えます

■2月20日(水) 10~12時

2月24日(日) 10~12時

杉谷議員と語ろう会「議会、まちづくり、その他」

■3月9日(土) 10~12時

市民参加でまちをつくる会

「向日市の予算案をチェック」

### 連絡先

気軽にいつでも連絡下さい TEL 090-8384-5984(携帯) FAX 075-932-1325  
メール [peace@fa2.so-net.ne.jp](mailto:peace@fa2.so-net.ne.jp) ホームページ <http://sugi.pupu.jp/>



# 市民の知る権利

## 北野台裁判の訴状を なぜ見せないのか？

北野台の宅地開発に係る雨水貯留槽の不良工事によって約1億5千万円の損害を被ったとして、向日市が宅地開発業者等を相手に、一昨年7月より損害賠償請求の裁判をしています。裁判が始まったのは私が議員になる前のことです。

この裁判は、宅地開発業者から向日市に引き渡された雨水貯留槽に欠陥があって、大雨の時に下の地域に水が噴き出した事件があり、修理と追加工事などで向日市が負担した多額の費用を誰が負担すべきかをめぐるものです。議会として、市民負担にしてはならないと2度にわたって決議をあげました。

### 行政のチェックのために必要

先日、「裁判の訴状を見せてほしい」と向日市の担当部局に要請したところ、「見せられない」との返事。私はビックリしました。市民の税金から支出した1億5千万円の損害を取り戻すための裁判で、向日市と相手の業者の間で、どのような主張がされているのか、それは訴状や相手側の答弁書等を見ないと正確にわかりません。市民には知る権利があります。とりわけ行政を

チェックする議員には、知る義務があると思います。

なぜ見せられないのか？説明を求めました。理由は、「訴訟に関わる文書を公開することは、向日市の財産上の利益や当事者としての地位を不当に害するおそれがあるため」だということです。しかし、訴状などは相手方にも渡っているものであり、市民が知ることでどんな不利益があるのでしょうか。しかも、裁判所に行けば誰でも閲覧できるものです（但しコピーはできない）。向日市が「見せられない」という理由など無いはずです。

### 市民は知る権利がある

1月18日に私は、市長に対して裁判の訴状や答弁書などの公開請求を行ないました。2月1日が公開決定の期限でしたが、「短期間に公開または非公開の決定をすることが困難」として、決定期間を1ヶ月延長する通知が来ました。公文書は原則公開なのですから、どうすれば見せないで済むかを考えるのではなく、市民の知る権利を保障するにはどうすべきかをしっかり検討して、これまでの誤った認識を正してほしいと思います。

前田地下道の下水道工事での2億2千万円の損害に続き、再び1億5千万円の損害を公金で穴埋めする結果になってはなりません。そのため市民には、裁判に関する情報を知る権利があります。3月議会では、この問題を取り上げるつもりです。（杉谷 伸夫）

## シリーズ

### 「議会を変える！」②

#### 議会報告会の開催はお預けに

昨年春以降、議会活性化特別委員会で、向日市議会としての市民のみなさんへの議会報告会の開催を検討してきました。

先月号で、12月に開かれた議員全員協議会に、議会活性化特別委員会で作成した原案を示し、全議員の意見を聞いたところ、さまざまな意見が出て、全員の合意を作ることができなかったことを報告しました。それを受け、1月22日に議会活性化特別委員会では、私を除き「全議

員の合意は難しいので、議会報告会は時期尚早。議論を仕切り直そう」との意見が多数を占め、議会報告会については検討を一旦打ち切ることになりました。

私は大変残念です。議会改革についての考え方は、議員によって大きな開きがあるので、議論だけをいくらしても全員が納得できる議会報告会というものはできないだろうと思うのです。だから私は、まずは市民のみなさんと議員全員が向き合う機会を作り、市民の批判を聞いて改革していこうと、議会報告会の持ち方に対する多数意見に不満であっても、同意したのですが。

今回は、議会の改革すべき具体的な課題を出し合うことになっています。皆さんから出された意見をふまえ、積極的に提案していきたい。

（杉谷 伸夫）

# 市民派議員交流会

## 「子どもの人権オンブズ パーソン」を学ぶ

1月24日、兵庫県川西市で第86回近畿市民派議員交流・学習会が開催され、参加してきました。

3つのテーマで講演と質疑がありました。最も注目されたのは「川西市こどもの人権オンブズパーソン」についてでした。川西市のこの制度は1998年に発足し、いじめなどで悩んでいる子どもや保護者などの相談を直接聞き、その子を取り巻く関係に働きかけてその子を助けることと、制度の改善を目的として、3人のオンブズパーソンと4人の相談員で構成される、独立した第三者機関です。川西市では、毎年500件以上の相談があり、

中でも子ども自身からの相談が最も多く、近年その割合が急増しています。

印象に残った話は、いじめを受けている子どもが一番求めていることは、いじめている相手を処罰することではなく、「自分の気持ちを聞いて理解して欲しい」ということ。オンブズパーソンは、こうした子どもの声に耳を傾け、子どもの最善の利益のために活動するのです。『子どもの権利条約』の精神そのものです。

一方、昨今の教育の現状は真逆です。「ゼロ・トレランス（無寛容）」政策がとられ、枠からはみ出した子どもたちへは、通学停止など厳罰化の傾向があります。最も大切にされなければならない子どもの人権にはお構いなし。こうした状況が、体罰・自殺を生み出しています。向日市においても、今注目されている「こどもの人権オンブズパーソン」について研究し、いじめに苦しむ子どもたちを守っていかねばならないと思います。

(杉谷 伸夫)

新

## シリーズ・原発事故

### 避難者への住宅支援打切り

福島県は、3月の年度末に大量の県外避難者が出ないよう、12月28日をもって新たな避難の受付を打ち切りました。現在京都に避難している被災地からの避難者は約800人ですが、住宅支援は3年で打ち切りとされています。福島原発事故による避難者は、帰る見通しの立たない方が多く、今後の生活への不安が広がっています。東電による賠償も全く進んでいません。国の責任による被災者支援を定めた「原発事故・子ども被災者支援法」に基づく

支援方針が、現在ようやく作成中であり、避難者の声を反映した内容にするよう復興庁・環境省に働きかけています。原発事故の「終息」は、まだまだこれからです。

### 向日市でも給食の放射能検査を

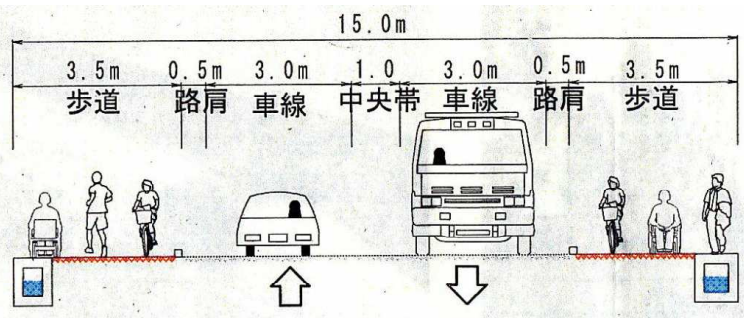
昨年12月、長岡京市の保育所給食の予定食材だった茨城県産のわかさぎから、国の基準値以下ですが、約27ベクレル/kgの放射性セシウムが検出されました。長岡京市は週1回の独自検査をしているから発見できましたが、向日市では独自検査はしていません。向日市でも保育所・学校給食の食材の独自検査をしっかりと行い、できる限り子ども達の食の安全を図ってほしい。

街の  
話題

## 物集女街道の拡幅 整備事業が始まる

多くの向日市民にとって長年の懸案であった「物集女街道の拡幅整備」事業が、この4月以降始まる予定です（京都府の事業で、今年度は調査・用地交渉等）。寺戸区事務所付近の南北250メートル区間（北はロイヤルフラワーまで）が2017年度完了の計画です。その後は未定ですが、中垣内交差点から新田までの650メートル区間の整備が検討されています。

道幅は15メートル（JR向日町駅～阪急東向日駅間の道幅が12メートル）。歩道幅が3.5メートルと広く、歩行者レーンと自転車レーンが塗り分けされる予定。拡幅のための土地買収が、地権者への丁寧な説明により円満に進むことを願います。



# 自然エネルギーを 向日市で広げたい！

C O C O

福島で原発事故が起きてから、東京などではデモや集会に大勢の人々が集まり「原発NO！」を訴えました。しかし安倍政権に変わってからは経済重視の姿勢を取り、エネルギー政策では脱原発の動きに逆行しています。今必要なのは、脱原発を訴え続けると同時に、原発に頼らない電力を作っていくことです。

そこで、向日市でも太陽光発電などの自然エネルギーを普及する取り組みができないでしょうか？自然エネルギーこそ、地域で、市民の手によって生み出していくのにふさわしいものです。電気やエネルギーは専門的で難しそうですが、大事なのは、「こういうまちに住みたい」「こういうエネルギーを使いたい（作りたい）」という思いをまずは個人が持ち、身の周りの人と共有し、そして地域のみんなで作り上げていくというプロセスではないでしょうか？

例えば、自然エネルギーを普及するNPOと協働して、保育所や幼稚園など公共性の高い施設の屋根に太陽光パネルを設置して、市民共同

発電所を作ってみるのはどうでしょうか？実際に太陽光パネルを設置した京都府内の保育所や幼稚園では、園全体で環境教育に取り組むことで、子どもたちは自然をより身近に感じ、園や家庭では省エネのライフスタイルを意識するようになり、それが行動へとつながっているようです。

寒くて曇り空の多い今日この頃ですが、たまに太陽が出ていると気持ちが晴れます。そして、この太陽から電気が作れるなら、なんてステキ！って思います。ぜひ向日市でもやってみませんか（\*\_\*）！？

## 2013年は暗い夜明け

安野 洋子

「いじめ」は言葉の暴力。スポーツには体罰と言う暴力。橋本市長が教育に介入するのは政治的暴力。アベノミクスにより「株価」上がり「円」は下がったが、介護保険料は上がり復興税が加わり、庶民の生活はどうなっていくのか。これに消費税も来年から8%に上がる。

外に目を向けると、アメリカでは銃規制は出来そうではなく、ビンラディンを殺しても貧富の差が有る限りアルカイダは無くならない。イスラム教は目には目と言うし、聖書には戦争は無くならないと書いてあると言う。

2013年の幕開け。今年2月から後期高齢者になる私は、暗くなるばかりである。

## 連載 ポイント解説 向日市の歴史

鈴木 健弘

### 第17回 長岡（8）

飛鳥時代のヒーロー『聖徳太子』に関する多くの話を整理するうちに、この人物は一体何だったのだろうか判らなくなって来る。国の主たる政策を一応掌握していた当代の天皇を差し置き、太子の身分の『聖徳太子』の諸々の施策が伝えられている。しかし、592年崇峻天皇が暗殺され、女帝として推古天皇が位に付くや、太子は選ばれて皇太子になると共に摂政となり大政をこなす。この時太子18歳であった。先日（1月19日）朝日新聞の中で『サザエさんをさがして』記事中に箸の話がある。日本人と

箸、日常生活そのものではないが、箸は中国から伝わったと記されているが、それまで日常生活では手づかみで食べていた—という記事はでたらめもいいところ。東南アジアやアフリカの一部では今も多くの人達は手で食べている。これらの国は年中温暖なところで、寒い日本では熱い飲み物や煮物を全部冷ましていたことになる。原始時代ではなく、文化を育て上げ来た飛鳥時代を馬鹿にした記事であった。

もう一つは、聖徳太子云々で片付けられるような単純な世の中ではない筈だが、何かと利用されている不思議、太子に問えるものなら問うてみたい。

この太子、父は用明天皇、母は穴穂部間人（あなほべのはしひと）皇后。幼少より賢明で仏教を高麗（こま）僧恵慈に学び、外典を博士覚智に学ぶ。培われた深い学識は種々の行政に生かされ、庶民のために多くの制度へと生かされて行く。しかし、あまりにも多い新制度の施行は本当なのか、若い太子のもとに多数のシンクタンクが存在したであろうと推定するのは不自然であろうか？